

2023 日本パッケージングコンテスト(第45回)にて 「工業包装部門賞」を初受賞

田中紙業株式会社（本社：東京都葛飾区、代表取締役社長：田中 真介）は、埼玉県本庄市及び神奈川県厚木市を主要拠点として段ボールケース等を製造し、主として工業製品の安心・安全な梱包・輸送に貢献しております。

当社ではこのたび、公益社団法人日本包装技術協会主催の「2023 日本パッケージングコンテスト」に初めて参加し、「工業包装部門賞」を受賞いたしました。



表彰式の様子



授与された表彰楯

■ 日本パッケージングコンテスト及び「工業包装部門賞」について

日本パッケージングコンテストは、日本パッケージ技術の最高水準を決定するもので、毎年開催されております。材料、設計、技術、適正包装、環境対応、デザイン、輸送包装、ロジスティクス、販売促進、アイデア等あらゆる機能からみて年間の優秀作品（グッドパッケージング賞）が選定されます。

「工業包装部門賞」は、工業包装に係る包装合理化・改善等に著しく貢献したパッケージに与えられる部門賞となります。

URL：https://www.jpi.or.jp/saiji/jpc/jpc_index.html

■ 当社の受賞内容（入賞作品名：『DC分電盤（12分岐）』）

本作品は、当社主要取引先の一つである株式会社 TERADA 様（東京都町田市）のグループ会社、株式会社 TERADA.FAN 様（群馬県藤岡市、以下 TERADA.FAN）製品向け梱包資材です。TERADA.FAN 様と当社（担当：埼玉工場）が一体となり、「適正包装」「環境包装」「コストダウン」といったコンセプトから検討を重ね、以下の特徴を持つ包装資材を開発しました。

【作品の特徴】

- ① 高さのみ異なる個装箱(2U用、3U用)の緩衝材を共通化し、在庫削減と保管スペース確保を実現
- ② ユーザー様自身で簡単に組み立て可能な緩衝材となっており、製品の梱包作業時間短縮に寄与
- ③ 緩衝材に段ボールを採用し、個装箱と緩衝材の「オール段ボール化」による環境に優しい包装を推進

<個装箱 2U> 旧仕様



新仕様(入賞作品)



<個装箱 3U> 旧仕様



新仕様(入賞作品)



■ 本作品の展示

本作品は、本年10月26日(木)・27日(金)に、東京駅 KITTE 1F アトリウムにて行われる展示会『暮らしの包装商品展 2023』における「2023 グッドパッケージング展」の中で一般公開されます。

URL : <https://www.jpi-expo.jp/>

■ 今後の事業展開

当社では、お客様との綿密なコミュニケーションをもとに、長年培ってきた設計技術や梱包に係る様々なノウハウを活用し、安心・安全な梱包・輸送の実現に一層尽力してまいります。

本件に関するお問い合わせ先

田中紙業株式会社 埼玉工場 (担当：高橋、松村)

T E L : 0495-22-6221 F A X : 0495-22-2678

e-mail : saitama@tanaka296.co.jp

U R L : <http://www.tanaka296.co.jp/>

※ 本プレスリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先等、予告なく変更する場合がございます。

※ 記載されている会社名および製品名などは、各社の商標および登録商標です。